



世界の一流研究者を招へい

本学では、様々な分野の第一線で活躍している研究者であり、かつ、教育者として優れた実績を有する人物を世界各国から「ゲストプロフェッサー」として招へいする事業を展開しています。各々のゲストプロフェッサーには、約1ヶ月の滞在期間中に、英語での特別講義やセミナー、および学生各自の研究内容に関する個別ディスカッションを実施していただいています。これらを通して受講生の知的好奇心を大いに刺激するとともに、本学で学ぶ学生が広く世界に目を向けるきっかけとなることをめざしています。

2017年4月

Professor Samir Zard
(エコールポリテクニク、フランス)



左：Zard教授
右：豊田教授

有機化学

[専門領域]

Zard教授はフランス有機化学界の第一人者で、フランス研究所の最高峰エコール・ポリテクニクの所長を務めておられます。講義、セミナーや、研究室でのディスカッションも行って頂きました。
[招へい部局]理学系研究科分子科学専攻 (豊田真弘教授)

2017年6月

Professor Robert Latorre
(ニューオリンズ大学、アメリカ)



左：有馬教授
右：Latorre教授

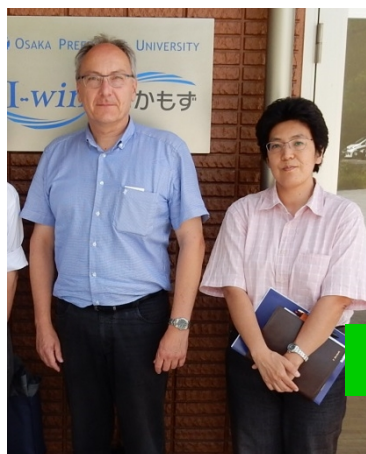
[専門領域]

Latorre教授は船舶海洋工学分野の第一人者です。大学院生、学域生に講義・セミナーを開講していただきました。大学院生に対しては、海中ロボット開発に関するセミナーも開講されました。
[招へい部局]工学研究科航空宇宙海洋系専攻 (有馬正和教授)

船舶海洋工学

2017年7月

Professor Jean-Pascal Sutter
(ポールサバティエ トゥールーズ第3大学
フランス)



左：Sutter教授
右：細越教授

物理科学

[専門領域] Sutter教授は分子性磁性体の研究においてヨーロッパを代表する研究者です。大学院生への講義や、学域生へのオープンセミナーなどを実施していただきました。
[招へい部局]理学系研究科物理科学専攻 (細越裕子教授)



講義風景

2017年7月

**Principal Researcher,
Dr. Carla Maria Duarte Nunes**
(リスボン大学、ポルトガル)



左：徳留教授
右：Nunes教授

[専門領域]

Nunes博士は、多孔性材料をベースとした触媒化学を専門とされており、4ヶ国語を駆使し国際的に活躍する研究者です。学域生、大学院生への講義、セミナー、個別指導をしていただきました。
[招へい部局]工学研究科物質・化学専攻 (徳留靖明教授)

触媒化学



講義風景

後期にもさらに6名のゲストプロフェッサーが来学予定です。